

扉が傾いている！ 動きが悪い！



チェック! キャビネットの扉が傾いていませんか？

対応 ねじを調整することで、扉の位置調整ができます。

コンパリアの場合

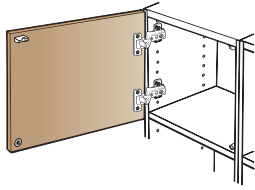
扉の状態	調整のしかた	
左右に傾いた 	Ⓐを回すと扉が矢印の方向に動く	
扉が前に傾いた 	Ⓑを緩めて扉を前後に移動させ、しっかり締める	
扉が下がってきた 	Ⓒを緩めて扉を上下に移動させ、しっかり締める	

クローゼット扉レセンテの場合

(丁番で調整) 吊り元側	左右調整	前後調整	上下調整
	 Ⓐをゆるめると扉が矢印の方向に動く	 Ⓑをゆるめて扉を前後に移動させる ※調整後、必ずしっかり締めてください。	 1 扉1枚の全てのⒸをゆるめる。 2 扉を上下に動かして高さを合わせる。 3 全てのⒸを締め直す
(リッナーで調整) 戸先側	上下調整		前後調整
	 左に回すと扉が下にさがる 右に回すと扉が上にあがる	 固定ねじ	 固定ねじを2本ゆるめて、丁番の止め付け位置を調整

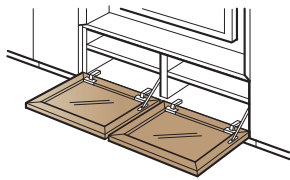
次ページへつづく⇒

●開き扉



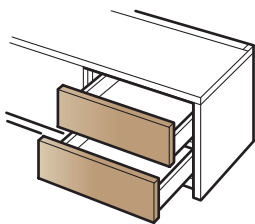
扉の状態	調整方法
例1 	A を左に回すと矢印の方向へ動き、右に回すと反対に動く
例2 	B をゆるめて丁番本体部を前後に移動させる調整後、必ずしっかり締めてください。
例3 	C をゆるめて、扉を上下に移動させ、しっかり締める

●フラップダウン扉



扉の状態	調整方法
例1 	A を左に回すと矢印の方向へ動き、右に回すと反対に動く
例2 	B をゆるめて丁番本体部を前後に移動させる調整後、必ずしっかり締めてください。
例3 	C を左に回すと丁番台座が左に動き、右にまわすと反対に動く

●引出し前板



調整方法	
1 中央のねじを3か所取り外す	3 ねじを強く締める
2 ねじをゆるめて前板を前後、左右に調整する	4 ねじ止めする
 左右2mm 上下2mm	

使用する
道具



プラス
ドライバー



マイナス
ドライバー